

<p>【技術の名称】                  バーディウォール構法                  - 靱性型RC耐震壁構法 -</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第15-05号                  性能証明発効日：2015年6月23日</p> <p>【取得者】                  三井住友建設株式会社</p>
--	--

【技術の概要】

本技術は、両側柱付き鉄筋コンクリート造耐震壁において、壁横筋を柱に定着せず、柱と壁の接続はコッターおよび梁主筋等の接合筋のみにて行い、壁両端部の柱と壁体を分離して設計することができる構法である。また施工においても柱、壁それぞれに場所打ち工法あるいはプレキャスト工法を選択することができる。

【技術開発の趣旨】

両側柱付き鉄筋コンクリート造耐震壁では、壁板と柱が一体の I 形断面として扱われることが一般的であるが、本構法は設計および施工時に壁板と柱を分離して扱えるようにしたものである。設計では、壁板と柱の鉛直接合部強度をコントロールして、それぞれの損傷に配慮した設計が行え、靱性の高い耐震壁とすることができる。施工においても柱、壁それぞれに場所打ち工法あるいはプレキャスト工法を選択することができ、省力化を図ることができる。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者提案の「バーディウォール構法 設計施工指針」に従って設計・施工された両側柱付き耐震壁は、使用限界時（長期荷重時）に使用上の支障が生じず、損傷限界時（短期荷重時）に修復性を損なう損傷が生じない。また、安全限界時（極めて稀に発生する地震時）に同指針で定める終局強度と変形性能を有している。

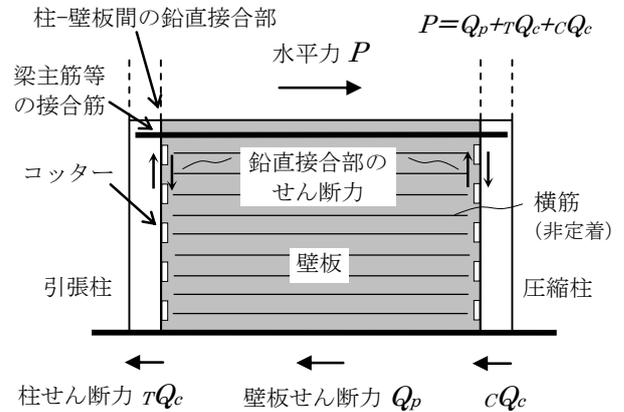


図1 構法概要

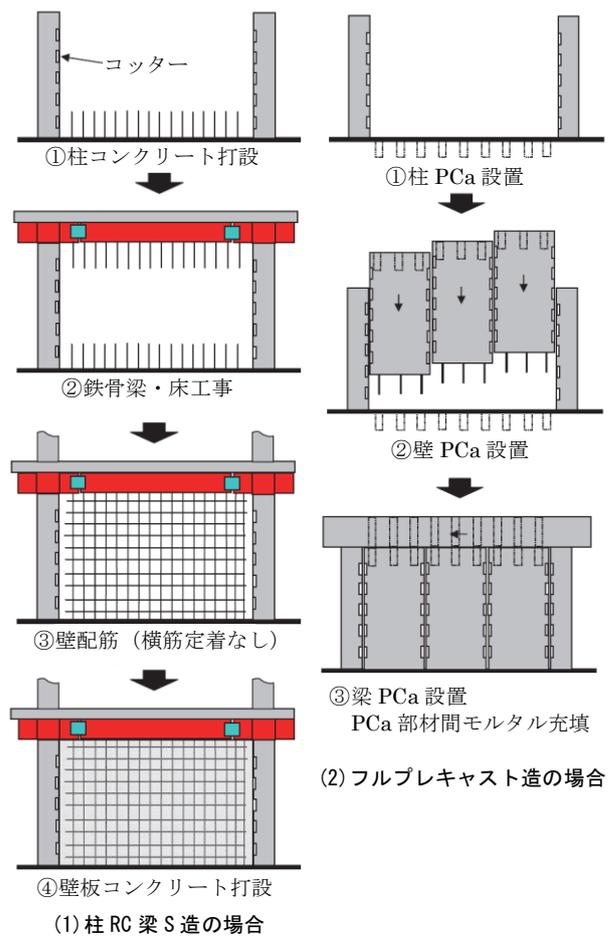


図2 施工手順例

【本技術の問合せ先】

三井住友建設株式会社 技術本部 技術研究所 担当者：小坂英之 E-mail：kosaka@smcon.co.jp  
 〒270-0132 千葉県流山市駒木 518-1 TEL：04-7140-5204 FAX：04-7140-5217